

インディペンデントファームとは、山形県鳥海山の麓で、農業・林業の実体験に基づき、自給自足を目指し合宿生活をしながら、ニートやひきこもりの青年達の自立から就職支援をしていく体験型の塾である。

設立のきっかけは、国土交通省からの依頼で、酒田市内小学校の総合学習への講師派遣を年間継続する中で、近年起こるいじめや自殺の原因はすべてある時期・学年に集中していることが見えたことによる。20代青年も初めての「いじめ」が4年生と話してくれた。さらに子供の絶対数の減少によって、群れ遊びがないことも大きな要因だ。

小学校4年生、10歳という年齢は自己の芽生える重要な1年間である。しかしこの時期の小学生は、残念だが、生徒全員が授業についていっているわけではない。普通の子とそれ以上の子だけがどうか授業についていっているのが現状である。決して学校や先生に対する批判ではない。先生方が皆、忙しいのが要因である。忙し過ぎて子供たち個々の授業に対する理解度を把握できないのではないかな。把握できていても、授業についていけない子供に対応する時間がないのではないかな。問題があるとすれば全体を流れるシステムである。子供の面倒を見る時間がないぐらいに別の仕事があるように見える。

もう一つの要因は、子供たちの世界の全国的な都市化である。感受性の強い子供たちがTVゲームの



ログハウス作り用木材の切り出し作業

ような強烈な映像でバーチャルな世界を見続け、パソコンが頭の中で作り出したものの中での生活を強いられてきたために、自然の中で虫や鳥、木の葉を相手に実体験をしたことがないのである。

小学校4年生、10歳の相手をして3年。ひきこもりやニートの青年達と引き合わされることにもなり、カウンセリングが始まった。

「カウンセリング+実際の体験」によって立ち直り始めた青年には、総合学習のサポートをお願いできるまでになっている。その際に重要なことは、時間

バリューサイト
VALUE SIGHT

不登校・ひきこもり インディペンデント の運用が始まる

日本全国で170万人とも言われるニートやひきこもり。

鳥海山の麓、大自然の中での農林作業・実体験をとおして彼ら、彼女らに生きる目的と自信を回復させ、自立につなげる取り組みがスタートした。

給を有償支給することである。それが彼等の責任を芽生えさせ、やる気や自信にもつながってくる。現実その効果は絶大であった。

現在、ニートやひきこもりは、全国で100万人~170万人とも言われている。我々は当初、地元の加藤紘一代議員から「やるんならワイナリーが良い。それなら預けている親御さんも、『最近息子さん見かけないですね』『ええ、山形のワイナリーに行ってますの』と言える。聞こえも良い。」との助言をいただき、大きく動かされた。そのようなことから話が始まり、農場という形でスタートした。

主な活動は、農業が中心になる。畑でもぎたてのトマトやきゅうりを井戸水で冷やし、トマトには塩付けて、きゅうりは味噌を付けてその場で食べたり、農作業と並行して、高齢者ばかりとなった農家のお

手伝いをさせてもらったり、いわゆる援農もする予定だ。

冬は、農業そのものが休止するため、今回は夏に向けたログハウス作り用の杉の切り出しを皆で行った。もちろん、慣れていない青年達は伐採された木の枝切りだけをしてもらい、残りの作業は危ないので専門家が行った。30坪～50坪以上の広さの家を目指して作っている。ここでは無垢の木で家を作る。ここではできる限り本物を提供したいと考えている。家畜も育て、豚からハムなどを作る予定だ。自分

ではないリアルな生活なのである。その効果は抜群である。早い青年達は約3カ月ぐらいで笑顔が取り戻せるのである。

ここではスパルタ的指導は一切ない。皆が厳しさで人間が変わるとは思っていない。本人の中で、長い年月を掛けて悩んだ結果、ひきこもっているということを考えれば、そんなに急いでも仕方がない。ゆっくりと大地と自然になじむことによって、生きる目的と自信を持ってもらうために様々な経験をしてもらった方が自立につながる。

要望に応じて、塾生の最終的段階では就職支援も行う予定である。今までの経験から、ただ家に戻っただけでは元に戻るだけであると分かっているので、ご要望に応じて家族兄弟からの自立も手助けしたいと考え、お勧めしている。

また、フリースクールも設けたので、どんな所なのかを知るために、お気軽に見学においでいただければ、詳しいご案内やご説明をさせていただく。

これまで家で暴れて手が付けられない子供達に、何も手出しができずにいる親御さんの光景を何度も目にしてきた。親御さんの悩みも長く続き、ご苦労は並大抵ではなかったことと察せられる。当ファームへお誘いしたい気持ちでいっぱいである。

このファームに来ていたある青年の話では、医者によっては、全く話を聞いてくれないで、何種類もの抗うつ剤を処方する場合があるようだ。そのような場合には、子供の状態が逆に悪化することも危惧される。

是非、少しの時間でもファームに来ていただきたい。親御さんと話をし、本人とも面談して、別の道が開ける可能性に託して見ていただきたい。

熟 ファーム

庄内



インディペンデント
ファーム
今井 富世

たちが食べる以外に多く出来た分は、他の農作物と同様に外販の対象にしたいと考えている。小さなビジネスを体験するのも良い経験と自信につながるからである。

今回の募集は、合宿の場合、中学卒業程度以上の年齢で、上限を25歳までとしているが、ここでの生活体験を3カ月経ると、見違えるように変化が見られる。

皆、ひきこもりたくて引き込んでいるのではない。ただ、親に甘え・甘やかされているだけなのである。その甘えを捨てさせて親と切り離し、何でも自分のことは自分です。そんな中で農作物ができる、家ができるとなれば、本人の大きな自信につながることは明らかであろう。本当の汗を流し、本当にお腹を減らして自分の関わった野菜を食べる。仮想現実

■ 今井 富世 (いまい・とみよ)

有限会社ユザネイチャーズネイチャー代表取締役。
1949年、神奈川県横浜市に生まれる。
1990年、山形県遊佐町に移住。
町や市、学校からの依頼で自然教室などを開催。生物分布生息調査(酒田市依頼)。2004年酒田市内小学校講師派遣及び参加。2003年より、ひきこもりカウンセリングスタート。
〒998-8301 山形県飽海郡遊佐町遊佐字広表6-1
TEL 0234-72-4156・FAX 0234-72-3967
インディペンデントファームホームページ：
<http://www.ynn-yamagata.com/>